

利追求に没頭して、不安、動搖、破産に陥れた
國家産業を健全なる労働組合の産業協力を以て

▽ 産業協力の完成と団体協約

では、如何にして産業協力は完成されるか。
温情主義的勞資協調が資本家の一方的考へ方である
ならば、私共の産業協力主義は労働階級の
一方的考へ方ではないかと言ふ反問が必然的に
期待される。

産業協力の完成は團體協約の確立に依つて實現
される。然しながら、團體協約は勞資双方の理
解と信頼を通じて結成さるべきもので、斷じて
一方的要求に依つて締結すべきものではない。
労働組合が如何に健全なる綱領、主張を掲げて
資本家に要求しても、資本家はその労働組合が

健全に再建せんとするのが私共の主張する産業
協力運動である。

その労働者を統制し、秩序ある行動を以て眞
に産業に協力し得る實力を信頼しなければ團體
協約は確立しない。資本家は労働條件を低下さ
すのに、或は賃金引き下げや解雇を斷行するに
當つて資本家に不利な點を労働組合に處理させ
るために團體協約を利用し、又は經營の困難を
肩替りして擔へ切れぬ重荷を労働組合に背負
わせるために、労働組合に團體協約を利用する
ことがあるが勞資双方の誠實、理解、信頼を違
じない團體協約は破産があるだけである。

團體協約は斷じて資本家の讓歩でもなければ

敗北でもない。労働階級の産業人としての人格
を認め健全なる労働組合こそ産業發展の基礎と
なる實力と價值を持つものであることを認め、
進んで國家産業の前途のために力を協せ以て國
家産業の第一線に立つて重責を果さんとする眞
剣なる労働組合と資本家は必然的に團體協約へ
結論が到達する。

労働組合は團體協約でありさへすれば何ん
でも、彼でも良いと有難かるべきではない。資本
家の陰險なる労働組合破壊の政略、戦術に充分
警戒せねばならぬ。資本家もその労働者を完
全に統制し、秩序ある行動を以てその産業の發
展と平和に協力する誠意と實力ある健全なる勞

▽ 労働運動の國民的展開

労働組合に對しては進んで團體協約を締結すべき
である。勞資双方の信頼と理解を通じて團體協
約を締結してゐる日本労働總同盟所屬の組合四
十三は昭和四、五年の殺人的不況を勞資双方の
完全なる協力で克服し、他の頑迷なる資本家が
陰險なる産業合理化で血眼になつてゐる中で極
めて目覺しき經營成績を収めてゐる。現に九
州に於ける唯一の團體協約を持つ東京製鋼小倉
工場では八幡製鐵所に匹敵する労働條件と全國
に冠たる模範的な勞資關係を確立してその作業
能率の増進と製品の優良を誇つて、その産業の
基礎は泰山の安きに置かれてゐる。